科目ナンバリング	U-LAS03 10004 SB48						
授業科目名 <英訳>	外国文献研究（教育・英）Ｉ-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Education, English)I-E1			担当者所属 職名・氏名	教育学研究科 准教授　佐藤　万知		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究		使用言語	英語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	水3	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

本授業では，Bruce MacfarlaneのFreedom to Learnをテキストとし，大学生の学ぶ自由について議論することを目的とする。著者の主張を適正に解釈する読解力と自身の経験や問題意識と結びつける応用力を身につけ，専門学部で必要な論文を読んで議論をする力の基礎作りを行う。またプレゼンテーションは英語で行うため，自らの主張を論理的に表現する英語力を身につける。

[到達目標]

・専門的内容を含む英語文献を読解し，主張を適正に解釈することができる
・テクストの議論について自身の課題意識や問いと結びつけ議論を展開することができる
・大学生としての学ぶ自由について考察し，自身の考えを持つ
・自らの主張を英語で展開することができる

[授業計画と内容]

第1回　ガイダンス（授業内容，成績評価についての説明）
第2回　The hidden curriculum
第3回　Student rights
第4回　The performative turn
第5回　Participative performativity
第6回 Bodily performativity
第7回　Emotional performativity
第8回　Reclaiming student-centered
第9ー11回　学生による発表
第12ー14回　学生関連の英語論文に基づく議論
第15回　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

授業内の議論への参加（40点）発表（20点）最終レポート（40点）
評価および授業の進め方に関する詳細は，初回授業のガイダンスで説明する

[教科書]

授業中に指示する
Macfarlen, Bruce (2017) Freedom to Learn: The threat to student academic freedom and why it needs to be reclaimed. Routledge.

[授業外学修（予習・復習）等]

・授業に参加をする前に必ずリーディングをすること（和訳は求めない）
・授業は議論が中心となるため，積極的な参加を求める

[その他（オフィスアワー等）]